

令和5年8月30日

株式会社カボテックの「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社カボテック（徳島県阿南市、代表取締役：阿部 茂且）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社カボテック
所在地	徳島県阿南市羽ノ浦町中庄鴻ノ袖 35-7
代表者	代表取締役 阿部 茂且
業種	橋梁工事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社カボテック SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2023年8月30日
株式会社カボテック
代表取締役 阿部 茂且

SDGsの達成に向けた取組

◆ 持続可能な街づくり

橋梁補修、補強工事等インフラ関連工事を通じて、持続可能な街づくりに貢献してまいります。



【主な取組】

- ・炭素繊維を素材とする独自の製品を使用した橋梁工事実施
- ・地元業者と連携することで、安定して受注に対応できる態勢の構築

◆ 環境に配慮した会社づくり

環境負荷低減を意識した工事、エネルギー消費削減等を通じて、地球環境の保全に努めてまいります。



【主な取組】

- ・質の高い補修、補強工事によるスクラップアンドビルドの減少
- ・LED照明の積極的な利用
- ・ペーパーレス化への取組

◆ 働きやすい職場環境の構築

多種多様な人材を雇用し、積極的に人材育成を行い、働きがいのある職環境づくりに努めてまいります。



【主な取組】

- ・女性、高齢者、外国人の積極的な採用
- ・法令遵守の徹底、飲酒運転の撲滅
- ・時間外労働削減の徹底

◆ 地域貢献

地域の教育への貢献や産業振興に関する事業への参画、地域イベントへの協賛、寄付等を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。



【主な取組】

- ・職場見学、職業体験の受入
- ・町おこしなど地域活性化につながる事業への参画
- ・地域スポーツイベントへの社員の参加や協賛、寄付

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

